



平成23年6月13日

企画展「農村の原風景」飯野農夫也版画展 開催のお知らせ

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）は、本部ビル（つくば市竹園1-7）2階ギャラリーにおいて、第5回企画展「農村の原風景」飯野農夫也（いいののぶや）版画展を開催いたします。

飯野農夫也画伯（1913年～2006年）は筑西市で生まれ、18歳で上京しプロレタリア美術研究所に入り勉強し、1963年（昭和38年）50歳のとき東京銀座「現代画廊」で個展を開き、作家として広く日本美術界に認められることとなりました。筑波山を背景に“農村の原風景”を素朴に描きあげた作品は、観る者の心にやすらぎと郷愁を呼びおこします。

今回は収蔵家の協力を得て開催に至ったもので、「農村の原風景」をモチーフにした作品60数点を展示予定です。

この機会には是非ご鑑賞いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 期間 平成23年6月22日（水）～平成23年8月31日（水）（土日も開館）
ただし、祝日7月18日「海の日」は休館とさせていただきます。
2. 開催時間 午前9時 ～ 午後5時
3. 場所 筑波銀行本部ビル2階ギャラリー
つくば市竹園1-7
4. 入場料 無料

《飯野農夫也画伯について》

1913年（大正2年）真壁郡五所村（現 筑西市）に生まれ、真岡中学校を卒業。
1940年造型版画展で「麦刈り」「糸とり」が初入選。1977年NHK日曜美術館
「私とミレー」に出講、1982年日中版画友好交流代表団団長として訪中。
2006年1月、92歳でご逝去。

以上